

平成24年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 77

千葉県立富里高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

『人物に優れ、意欲的に学校生活を送っている生徒で、特に次のいずれかの項目に該当する生徒』

「ア」：学習成績において優れるか、又は生徒会活動やボランティア活動において、特に積極的に取り組んだ経験がある。

「イ」：部活動等において、特に積極的に取り組んだ生徒で、優れた実績又は資質を有し、入学後もその部活動及び学業に熱心に取り組む強い意志がある。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点合計値を資料とする。
(2) 調査書	教科の学習の記録を含む記載事項を資料とする。
(3) 適性検査	・項目ア 口頭による検査(自己PR)の結果を資料とする。 ・項目イ 実技による検査の結果を資料とする。
(4) 志願理由書	志願理由の記載内容を資料とする。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点合計値(500点満点)により評価する。

(2) 調査書

下記のアにイ～オについての記載事項を加え、291点満点で評価する。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1で求め、さらに2倍した値で評価する。 評定「1」もしくは評定が「未記入」の教科がある場合は審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3カ年の欠席日数が「0」の場合は評価する。 3カ年の欠席日数が「30」日を超える場合は審議の対象とする。
ウ 行動の記録	一定数以上の○印がある場合は評価する。 ○が一つもない場合は審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	生徒会活動等において顕著な活動実績がある場合は評価する。
オ 部活動等の記録	部活動やボランティア活動等において顕著な活動実績がある場合は評価する。 一定以上の資格を有する場合は評価する。

(3) 適性検査

適性検査の評価基準を基にして、3名の検査官がA～Eの5段階で評価する。
適性検査の結果に評価Eがつけた場合は審議の対象とする。

ア 項目ア【口頭による検査（自己PR）】

- ・検査は4人を一組とし、組ごとに個人形式で行う。時間は2分以内とする。
- ・賞状・写真・作品（中学校で作成したもの）を1点に限り持参しても良いものとする。
- ・日本語による口頭での発表のみとし、演奏やパフォーマンスなどの実演は不可とする。

評価項目	評価基準
(ア) 表現力	テーマが明確であり、また内容を明瞭かつ意欲的に伝えているか。
(イ) 将来性	本校入学後は積極的かつ中心となって学校生活に取り組めるか。
(ウ) 態度	基本的な作法や言葉遣いが正しくできているか。服装は清潔か。

イ 項目イ【実技による検査】

- ・検査は一人ずつ、個人形式で行う。

評価項目	評価基準
(ア) 技術力	基礎的な運動能力や基本的・専門的な技術を身につけているか。
(イ) 将来性	本校入学後は積極的かつ中心となって学校生活に取り組めるか。
(ウ) 態度	基本的な作法や言葉遣いは正しくできているか。服装は清潔か。

(4) 志願理由書

評価項目	評価基準
志願理由等	本校入学の意志を確認し、記載内容について評価する。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

ア 千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項Ⅰ前期選抜 第6により選抜を行う。
イ 5教科の得点合計値の上位者と調査書の合計値の上位者および適性検査の5段階評価Aの者から選抜し、次に適性検査評価B～Eの者で5教科の得点合計値の上位者と調査書の合計値の上位者から順に選抜する。

(2) その他

内定予定者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が細部協定書の範囲内であることを確認する。

5 その他

特になし

平成24年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 77

千葉県立富里高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点合計値を資料とする。
(2) 調査書	教科の学習の記録を含む記載事項を資料とする。
(3) 面接	面接による検査の結果を資料とする。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点合計値（500点満点）を評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1で求め、さらに2倍した値で評価する。 評定「1」もしくは評定が「未記入」の教科がある場合は審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3カ年の欠席日数が「0」の場合は評価する。 1カ年の欠席日数が「20」日を越えるか、3カ年の欠席日数の合計が「40」日を越える場合は審議の対象とする。
ウ 行動の記録	一定数以上の○印がある場合は評価する。 ○が一つもない場合は審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	優れた活動の記録がある場合は評価する。
オ 部活動等の記録	優れた活動の記録がある場合は評価する。

(3) 面接

- ・面接検査の評価基準を基にして、3人の検査官がA～Cの3段階で評価する。面接検査の結果に評価Cがついた場合は審議の対象とする。
- ・形式は4人1組を基本とする集団面接とする。

評価項目	評価基準
態度	基本的な作法や言葉遣いは正しくできているか。服装は清潔か。
意欲	本校入学後、積極的に学校生活に取り組めるか。
応答内容	質問内容を正しく理解しているか。応答内容を明瞭に伝えているか。

3 選抜方法

(1) 選抜の手順

千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項Ⅶ 第8により選抜する。

(2) その他

内定予定者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が細部協定書の範囲内であることを確認する。
